

装着方法 SH-999



①肩ベルトに左右の腕を通す



②胸ベルトのクリップ(差込バックル)を留め、長さを調節する



③胴ベルトをバックルに通し、長さを調節する



④左右腿ベルトのバックルを留め、長さを調節する



⑤左右肩ベルトの長さを調節する



⑥緩みなく装着されているか、全体を確認し、装着完了



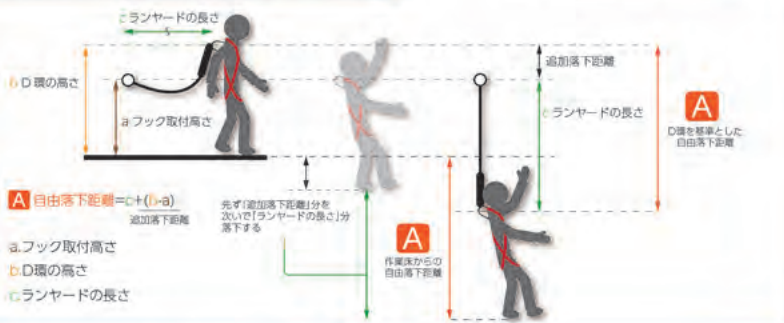
装着動画公開中

落下距離について

落下距離を知る①...「自由落下距離とは」

ショックアブソーバが作動する直前までの落下距離を指します。

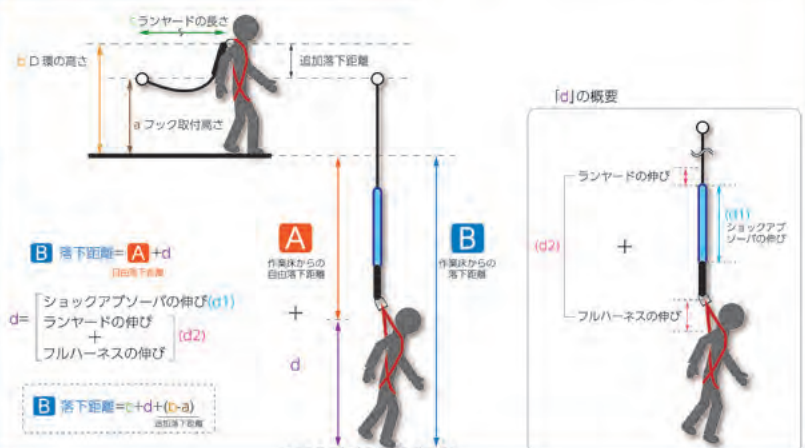
自由落下距離に対する考え方は胴ベルト型も同様です。



落下距離を知る②...「落下距離」とは

A に下記「d」の長さを加えたものが「落下距離」です。

落下距離に対する考え方は胴ベルト型も同様です。



作業床の高さ > 落下距離 → 適切な製品と使用方法である

作業床の高さ ≤ 落下距離 → 墜落時に身体が地面に到達する恐れ

実際の作業床の高さと落下距離を比較し、問題がないか必ずご確認ください。

ベルトの形状について

背中X



背中でクロスするベルトが、着用時や墜落制止時に安定感を生み出します。バックサポート付きの場合、さらにその効果が高まります。多くのフルハーネスに採用される一般的な構造です。

腿のベルト



腿ベルトが真横に走る水平タイプは束縛感が少ないのが特長です。また左右がそれぞれ独立したセパレート構造なので、足を大きく開く等の激しい動きでもストレスが少ないことから建設業のユーザーから支持を得ています。

腿のベルト



フルハーネスはその構造から、墜落制止時には身体を主に骨盤で受け止めます。V字型は、その骨盤を包み込むベルトの構造となっています。また尻当ての効果とも相まって、安定した姿勢で墜落を制止します。